

2018年(平成30年) No. 102

ことばを形に 「火の用心

習慣に」(平成29年度全国統一防火標語)

発行所 東大阪市消防局 東大阪市稲葉

1-1-9 TEL072 (966) 9663 FAX072 (966) 9669

新システムがもたらす効果

●より確実で迅速な出動指令が可能に/

過去の統計から、システムの操作性を見直 し、素早い出動指令が可能に。いち早く災害 現場へ駆けつける。

●初動体制などの対応を迅速化 /

センターと出動隊が災害現場の状況を映像 などでリアルタイムに共有、素早く確実な初 動体制で被害を最小限に食い止める。

●現場関連情報の有効活用 /

センターが蓄積保有している建物や危険物 などの情報を、いち早く現場出動隊へ伝え、 特異災害などにも迅速に対応し被害の拡大を 防ぐ。

●外国人通報者への対応強化 /

外国人通報者と指令管制員、翻訳センター との三者通話で正確に通報内容を聞き取り、 市内在住の外国人や、ラグビーワールドカッ プ2019日本大会開催に伴い増加が見込まれる外 国人観光客にも安心感を与える。

●会話困難者への対応強化 /

聴覚や発語に障害のある方が、スマートフ ォンや携帯電話のインターネット機能を使っ たシステム「Net119」で簡単に通報を行える ようにし、より多くの方に安心していただく。

【事前登録が必要 Net119の登録説明会】 聞3月18日(□13時~14時 頭消防局防災学習

センター4階多目的ホール 図聴覚や発語に 障害のある方やその関係者など

■通信指令室 072 (966) 9665、 №072 (966) 8884, ⊠shobotsushin@city.higashiosaka. lg.jp



高機能消防指令センタ

消防局では現在、高機能消防指令センターの更新 作業を行っています。

4月に稼働予定の新しいセンターは、最新の通信 技術を導入して情報共有機能の強化を行うなど、よ り迅速で確実な現場対応を実現し、市民生活の安全 を確保します。

問通信指令室



出動件数・搬送者数の推移



救急車を呼ぶべきか迷ったときは ※緊急のときは連わず119等をお願いしま

の処置の遅れが懸念 されています。この 正利用についてみん 適正利用じゃない! なで考えましょう。 急車を必要とする方 【呼ばないだけが 救急車の適

不要不急の救急要

同センターは、 さかをご利用ください 救急安心センターおお 番通報をお願いします すので、すぐに119 気やけがの緊急性に関 症状は緊急性がありま へきか迷ったときは、 もし、救急車を呼ぶ

談は、 させます。 ないで救急車を出動 を行っています。 する相談と症状に応 じた救急病院の案内 ^じ警備課 緊急性の高い相 消防機関につ ま

し、過去最高となりまが、搬送者数は増加年より減少しました 搬送された方のうち 約64%が軽症者で、 大けがなど本当に救 した(グラフ参照)。 人でした。 出動件数は平成28 過去最高となりま

者数は2万7066

状を見逃さず、す

ぐに救急車を呼ぶ

ません。緊急の症 適正利用ではあり

昨年の救急出動は2

東大阪市における

請を控えるだけが

万9990件、

痛が始まった」「急 や意識状態が悪 出血がある」「呼吸 利用です。「多量の くなった」などの い」「急に激しい頭 ととも大切な適正 にろれつが回らな

BUILD TO

救急車の適正利用を